

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第12回地域戦略検討会のお知らせ

(第27回課題検討会)

『円卓会議と市民参加』シリーズ ①

水俣市「円卓 会議」の“今”



水俣市における「円卓会議」の取り組みは、2008年12月のゼロ・ウェイスト円卓会議発足から数えて3年半がたちました。しかし、昨年度の「環境まちづくり研究会報告書」にかかわる体制変更を受けて、円卓会議における“市民参加”のあり方そのものが大きく歪んでしまったようにも見受けられます。

今回のプラットフォームは、各円卓会議から参加市民を数名ずつお招きしてお話をいただき、**円卓会議の現状について情報共有の場**とすることが目的です。

今回の情報共有と議論を経た上で、**個別の円卓会議(あるいは分科会や作業部会)にスポットを当て、さらに円卓会議における“市民参加”について議論を深めていきたい**と考えています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、**個別の円卓会議に関する議論は、7月23日・8月6日・9月18日(または25日)の3回を予定しています。各回の内容については、決まり次第お知らせいたします。**

話題提供 各円卓会議メンバー

*5つの円卓会議それぞれから報告者をお招きし、現状をご報告いただきます

コーディネート **宮北隆志** [熊本学園大学 水俣学現地研究センター長]

日時 2012年 **7月2日** (月) **19:00~21:00**

場所 **熊本学園大学 水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい)

TEL・FAX 0966-63-5030

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」”として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。